

2017.8.29.

# 学術書（研究書）の出版について、 イノベーション理論を参考に考える

(プレゼン資料版)

JACET 企画ワークショップ（出版のすすめ）

ひつじ書房 松本功

# 学術出版というものについて

【予稿集に書いたこと】学術出版というものについての先生方の方で、すでにイメージがあるかとも思いますが、研究ジャンルなどによって、多様な出版社のあり方があると思われれます。ひつじ書房は、言語学を中心として、言語教育の分野の研究書を刊行しています。みな様、あまりご存じないと思われる学術出版社の特徴についてお話しします。

ただ、学術出版社といいましても、商業性の高く、部数の多い学術書を刊行する岩波書店のような出版社から、内容の価値は高くても、刊行部数が少なく商業性の低い書籍を刊行する学術出版社もありますので、幅があります。学術書を刊行物の中心とする出版社から、教科書類を中心に出していて、その一方で学術書を刊行する出版社もあります。実は役割も一様ではなく、様々あります。多様性を踏まえながら、具体例としてひつじ書房のスタンスを説明したいと思います。

そのような多様性の説明の中で、どういう目的とどういう採算性と規模を考えているかということをお伝えした上で、研究者の方々、教育者の方々との接点を探りたいと思います。学術出版社の立場で、こんなふうに考えてみてはどうですかというようないくつかの提案を申し上げます。本にするということについてどういう気持ちでいていただきたいか、出版社の意向のどういう点を理解してほしいのかをお伝えします。さらに、実際に書籍を出版したいと思われた時にどういうことを考えていただけたら、出版社とのコミュニケーションがスムーズに行くのかなどをお話しします。具体的な企画が動いていくプロセスや、実際に原稿を書いたり、提出する段階で必要な執筆についてのキーになるポイント、編者になった時にこころがけていただきたいことなどできるだけ具体的にお話しできればと考えています。日本学術会議の研究成果公開促進費（いわゆる出版助成金）についても、お話しできればと思います。

# ● 1 学術書とは

## 1) 学術的要素のある本

岩波新書、中公新書、様々な新書の中にも学術書は存在します。

## 2) 学術書そのものである本

ここでは、学術的な啓蒙書は除外されます。今は、まだ、通説になっていない新しい研究、従来、通説だと思われてきた内容に対して新しい考えを提示する書籍を学術書と呼びます。私は研究書と呼びたいと思っています。研究書と学術書は少し違いがあります。研究ということばは、真理を極めようという目的ですが、学術書は学術的な価値を持っている書ということばで結果だと思っています。ここでは、研究書と呼びます。

# ●2 イノベーション理論 から見た研究書

# イノベーションとは

- 新しい財貨すなわち消費者の間でまだ知られていない財貨、あるいは新しい品質の財貨の生産
- 新しい生産方法の導入
- 新しい販路の開拓
- 原料あるいは半製品の新しい供給源の獲得
- 新しい組織の実現

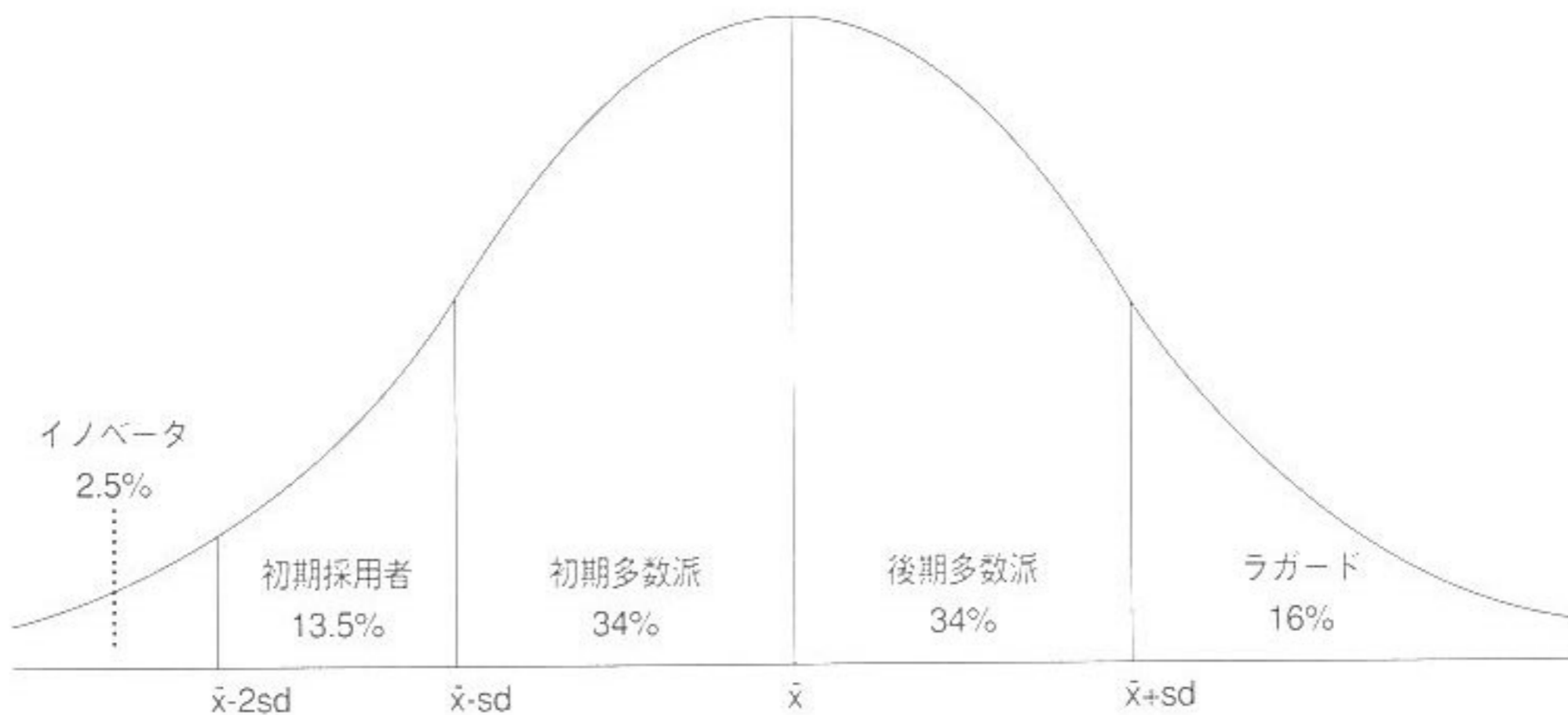
(<https://ja.wikipedia.org/wiki/イノベーション>)



- 新しい**研究**すなわち消費者の間でまだ知られていない**研究**、あるいは新しい品質の**研究**の生産

# ●3 研究者という存在規定

# ●4 イノベーションの普及



『イノベーションの普及』 (エベレット・ロジャース、2007) より



# 4.1 イノベーション普及における5つのグループ

## イノベーター (Innovators : 革新者)

新しいものを進んで採用する革新的採用者のグループ。彼らは、社会の価値が自分の価値観と相容れないものと考えている。全体の2.5%を構成する。

## アーリーアダプター (Early Adopters : 初期採用者)

社会と価値観を共有しているものの、流行には敏感で、自ら情報収集を行い判断する初期少数採用者のグループ。「オピニオンリーダー」となって他のメンバーに大きな影響力を発揮することがある。全体の13.5%を構成する。

## アーリーマジョリティ (Early Majority : 前期追随者)

「ブリッジピープル」とも呼ばれる。新しい様式の採用には比較的慎重な初期多数採用者のグループ。全体の34.0%を構成する。

## レイトマジョリティ (Late Majority : 後期追随者)

「フォロワーズ」とも呼ばれる後期多数採用者のグループ。新しい様式の採用には懐疑的で、周囲の大多数が試している場面を見てから同じ選択をする。全体の34.0%を構成する。

## ラガード (Laggards : 遅滞者)

最も保守的な伝統主義者、または採用遅滞者のグループ。世の中の動きに関心が薄く、流行が一般化するまで採用しない。全体の16.0%を構成する。中には、最後まで流行不採用を貫く者もいる。

※

ロジャースによるものだが、文面は次から ([marketingis.jp/wiki/index.php](http://marketingis.jp/wiki/index.php))

# 普及率16%の論理とキャズム

ロジャースはイノベーターとアーリーアダプターの割合を足した16%のラインが、商品普及のポイントであることを指摘し、これを「普及率16%の論理」として提唱している。

([marketingis.jp/wiki/index.php](http://marketingis.jp/wiki/index.php))

# ●5 研究の普及

# ●6 研究書の市場規模、販売速度

新書（新書版サイズ 200ページ）

700円で20000部とすると市場規模は1400万円です。

研究書（A5版 300ページ）

5000円で1000部とすると500万円です。（1000部全部売れた場合）

同じ1冊でもほぼ3分の一ということです。同じ売り上げを立てるためには、3倍の冊数を作らなければなりません。

販売速度

新書

20000部を1月で売ります。1月20000部

定価での売り上げ 1400万円

研究書

1000部を5年で売ります。60ヶ月です。1月17冊です。

（売れ切れたとして。月でならしました）

定価での売り上げ8万5千円

# ●7 刊行部数

国文学系ですと300部。

岩田書院という民俗学系の出版社は300部程度のようなのです。

日本史の世界は、1000部くらいではないでしょうか。

言語学は600部くらいでしょうか。

京都大学術出版会の鈴木さんによると京大学術出版会の書籍は、1000部程度とのことです。

---

【300部では少ない、300部でも多い】（「新刊ニュースうらだより」2017.05 岩田書院）

<http://www.iwata-shoin.co.jp/backnews/ura/ura989.htm>

（9p 鈴木哲也・高瀬桃子2015『学術書を書く』京都大学学術出版会）

# ●7 研究書を出そうと思うこと

## 7.1 出版社の探し方

博士論文を本にする (青弓社 矢野未知生) | 版元ドットコム

[www.hanmoto.com/790-2](http://www.hanmoto.com/790-2) ▼

2015/10/14 - 1 人文学系の博士論文の出版を考える。学術書を刊行している出版社では、制作費の見積書を書くことがままあります。たとえば、毎年11月が締め切りの学術振興会の出版助成（研究成果公開促進費）に申請する場合、9月・10月に見積書を...

博士論文出版助成制度 | 大学院 | 法政大学

[https://www.hosei.ac.jp/gs/gakuhi/hakase\\_shuppan/index.html](https://www.hosei.ac.jp/gs/gakuhi/hakase_shuppan/index.html) ▼

本学大学院では、大学院における高度な学術研究を奨励し、その優れた研究成果を積極的に公表するため、博士学位を授与された方々が当該博士學位論文を出版する際、その経費の一部を助成する制度を設けています。本制度の対象となる方は、本学大学院...

「学術書の刊行の仕方」について - ひつじ書房

[www.hituzi.co.jp/hituzi-ml/](http://www.hituzi.co.jp/hituzi-ml/) ▼

ひつじ書房は、言語学のジャンルでNO1の学術出版社です。学術書の... 学術出版 学術出版の方法 学術書 学術書出版 学術書出版の方法 学術書を出す 学術論文の刊行 学術論文の出版 研究書 研究書の出版 博士論文 博士論文の刊行 博士論文の出版...

博士論文を出版する (その1) - こにしき (言葉、日本社会、教育)

[d.hatena.ne.jp/TerasawaT/20150218/1424219514](http://d.hatena.ne.jp/TerasawaT/20150218/1424219514) ▼

2015/02/18 - 博士論文を無事書き終えたら、その成果を何らかの形で公表するのが一般的である。というわけで、博士号をとった人が... つづきは、以下。博士論文を出版する (その2、なぜ「一般書として出版」を選んだか) - こにしき (言葉、日本社会、教育) ...

<sup>[PDF]</sup> 博士論文と著作権 Guide for Doctorate Theses and ... - 総合文化研究科

[www.c.u-tokyo.ac.jp/graduate/01\\_thesesandcopyrights.pdf](http://www.c.u-tokyo.ac.jp/graduate/01_thesesandcopyrights.pdf) ▼

2014/04/07 - 機関リポジトリ <http://repository.dl.itc.u-tokyo.ac.jp/> に掲載することとなります。博士論文の著作権は、著者にあります。ただ、学術雑誌論文や図書を博士論文として提出した場合は、契約によって、出版社や学会等（以下、出版者という）...

# 7.1 出版企画提案書のフォーマット

<http://www.hituzi.co.jp/hituzi-ml/proposal-index.html>

# ●8 出版の提案

<http://www.hituzi.co.jp/hituzi-ml/proposal-tantyov091.doc>

2013.6.21  
©ひつじ書房

学術出版提案書  
(標準用 v0.9)

◆ 1. お名前・連絡先（ご住所+お勤め先）・e-mail・電話番号（Faxも）

◆ 2. 論文を書籍として刊行する際のご希望される書名

◆ 3. この書籍の魅力

◆ 3.1 この書籍の読者ほどの方でしょうか？



## ●9 出版助成金（科研費）の申請

研究書というものが、上記のように商業的な規模が小さいこと、イノベイティブな試みであることによるリスクがあることを考えると助成金、補助金は重要な価値を持っているとは考えています。